



豊見城中学校

進路通信

第8号

2023年11月8日(水)発行



県立入試まで残り120日!3年生のみなさんは1月の進路決定に向け、着々と準備を進めています。今月は、1,2年生対象の沖エツアー(申込終了)が予定されており、高校の特色を知る機会もあります。1,2年生のみなさんも興味のある高校・学科について、各高校のHPで情報収集をし、進路選択の幅を広げてください。

先月に続いて「体験入学・学校説明会」part②に参加した3年生の感想を紹介します。



開邦高等学校

実際に体験して、改めて開邦高校のレベルの高さを実感できた。国公立・難関大学へ現役合格している人の数からみても、他の学校との差が分かった。生徒たちは授業が終わっても学校で勉強している人がほとんどだという話も聞いて生徒全員が大学進学に向けて積極的だと思った。勉強だけというイメージだったが、行事も皆全力で、賑やかだという話を聞いて高校に対してのイメージが大きく変わり、すごく魅力的な学校だと思った。開邦高校は、学校が全面的に大学進学に向けて、生徒一人一人に向き合ってくれる学校だと思った。[3-2 K.S.]

授業の内容や行事の話を聞いて、勉強が主だから他の学校に比べて部活動や休日などが制限されるけど、その分、ここで頑張ったら県外の国公立大学を目指せるかもしれないと思うとワクワクしました。部活動の種類も多く、弓道、剣道、科学、天文などがあり選ぶのが楽しみだと思いました。開邦らしい青春を送りながら、学ぶことができるので、すごくよい環境だと思ったし、頑張ろうと思いました。[3-3 A.K.]



向陽高等学校

どの学科の授業もとても楽しそうだった。みんな積極的でいいなと思った。はじめは、学校の周りに塾がなくて不安だったけど、学校で早朝・放課後講座があると知っていいなと思った。向陽高校は勉強だけのイメージがあったけど、部活数も多いし、結果もよくてすごいと思ったし、どっちも頑張れるからいいと思った。また、寮もあるので早いうちから社会勉強や自立ができるので、とても興味をもった。[3-4 T.H.]

実際に授業の様子を見学したことで、楽しそうだと感じた。放課後の自学自習や早朝講座など、自分自身で勉強できる機会が多いと知り、家では漫画やスマホで集中して勉強できない自分に合っているなと感じた。見学する前は皆一人一人で静かに勉強しているというイメージだったけど、皆分からないところを教え合ったり、グループ学習をしたりと仲が良いなと感じた。[3-8 K.H.]

糸満高等学校

糸満高校のよいところは、部活や同好会はたくさんあって、活気があってとてもよかった。自分が見た野球部では、各自で一生懸命に練習に取り組んでいたし、チームの声の掛け合いや、雰囲気がよく、自分にとっても勉強になるところがたくさんあり、とてもよい機会となった。[3-1 U.T.]

体験入学を通して、いちばん印象に残ったのは行事がとても盛り上がっているところです。修学旅行は部活の大会が多くてなかったけど、その他の文化祭とか体育祭とかいろいろな行事があってとても楽しそうでした。勉強にも部活にも力をいれていることがとてもいいと思いました。[3-7 U.A.]



豊見城南高等学校

生徒会長の話では、豊見城南高校は先生と生徒の距離が近いという事と豊南祭が楽しいと聞き、明るい学校という事を感じることができた。やりたい部活動がなくても自分たちで作って、人を集めているということを聞いてすごいなと思いました。部活動見学では、豊見城中の先輩たちがいて、楽しそうだなと思いました。[3-3 T.R.]

体験学習で、先輩方の授業が楽しそうに見えたとし、学力的には上だけど、この高校に決めました。部活動に知っている先輩がいたので、楽しく部活ができるかなと思いました。[3-3 M.U.]

豊見城高等学校

特進コースや選抜クラスの仕組みとかが分かった。部活は様々な部があって楽しそうだなと思った。豊見城高校は学校行事も盛んで、体育祭やパフォーマンス大会などがあると分かった。教育目標や校訓、育てたい生徒像などについても詳しく知れた。これから受験に向けて頑張っていきたいと思った。[3-2 I. O.]

豊見城高校は行事がたくさんあって、部活が盛んで、校長先生が笑顔でフレンドリーで、学校の雰囲気がとても明るく楽しそうだなと思いました。太鼓やバスケット部のパフォーマンスがめちゃくちゃおもしろかったです。また、生徒の学力を伸ばすためにスタディサプリや進路希望別学習会などがあると知って、とても良いなと思いました。豊見城高校の校訓は、「礼儀、明朗、進取、誠実」とてもかっこいいなと思いました。[3-6 M. N.]

説明会を聞いて、本格的に受験だという実感がわいてきました。豊見城高校は、先生と生徒、そして学校の雰囲気がとても明るく楽しそうで、とてもよい高校という事が伝わりました。コースがあり、自分に合うコースに進学して充実した高校生活を送りたいと思いました。部活動もたくさんあり、茶道部・弓道部・JRC 部などいろいろあり、とてもおもしろそうでした。豊見城高校が思っていた以上により学校だと知ることができてよかったです。[3-6 M. A.]



小禄高等学校

まず印象に残ったのが、部活が盛んであること。特に普通コースの特進クラスのイメージが「勉強」ということに対して、クラスのほとんどが部活に入ってしっかり頑張る文武両道であることに驚いた。特進クラスに入ると勉強ばかりでいやだと思っていたけど、やっぱり目指してみるのもいいかなと思った。部活見学をした時に、先輩方にたくさん話しかけられたり、小禄高校の行事の話の聞いたりして、楽しくて明るい学校だと感じた。勉強だけではなくて、ちゃんと楽しめる学校なので、第二志望であったけど、第二志望にしようかととても迷う。[3-2 Y. Y.]

説明会で実際に、学校の先生や先輩から話を聞いて、学校の雰囲気や方針がよくわかってよかったなと思いました。また、部活見学の時に実際に体験して、どんなことをやっているかなどがわかって、高校生になったらどんな生活を送るのが想像もできたので行ってよかったなと思いました。これからこの高校に合格できるように、勉強時間を増やして、成績を上げられるようにしたいです。[3-2 O. S.]

学校の雰囲気がとてもよく、男女の仲もよいと聞いたので、いい学校だなと思いました。普通科しかないと思っていたけど、情報ビジネスコースや芸術教養コースがあると知って、興味を持ちました。行事が1年間でたくさんあることに一番驚きました。何かのイベント行事の度に学校全体が一丸となって盛り上げる、先生たちも生徒と同じように参加するって本当にいいなと思いました。小禄高校は第三希望だけど、話を聞いて考えが変わりそうです。[3-8 H. S.]

那覇西高等学校

実際に話を聞いてみて、それぞれの科の特徴や雰囲気を知ることができた。国際人文科は ALT の先生が2人いて、英語の授業も増えるし、長期留学もすることができるということが分かった。体育科は、自分の専門種目を授業時にやる時間があるということが分かった。体験入学で知れた那覇西の雰囲気などを自分の受験する高校を決める際に生かしていこうと思いました。[3-1 K. R.]



那覇西高校は、家庭学習や復習を大事にしていることがわかった。また、明るい生徒が多い印象を受けたので、入学出来たらいいなと思った。部活と勉強の両方に力を入れていることがわかり、行事も楽しそうでいいなと思った。そして、那覇西に入ったらレジェンドになろうと思いました。普通科しか視野に入れてなかったけど、国際人文科がとても楽しそうだった。[3-8 K. R.]

説明会の話を聞き、部活動の様子を見て、とても楽しそうで、第一希望の那覇西高校に行きたいと思いました。普通科に進学するつもりだから、体育科と国際人文科はあまり興味がなかったけれど、話を聞いてみると、どちらも楽しそうでよい高校だと改めて思いました。部活動も活発で先輩・後輩関係なく、仲良く部活をしていて、見てて面白かったし、入学したいと思いました。第一志望の学校だったので、学校のよい雰囲気が見れてよかったです。[3-8 Y. R.]